



大宮大奨（ダンス）×立石従寛（現代アート）が描くもうひとつの「西神ニュータウン」の姿

AiRK × 西神中央ホール 共同プロジェクト

## 『かんのと』

～海山ひらけた先に踊るみこと～

株式会社シアターワークショップ（本社：東京都渋谷区）が指定管理者として運営・管理を受託している西神中央ホール（所在地：神戸市西区）では、地域住民の皆さんにとって自分たちの住まう場所をより知る機会となり、そして外部地域の方により知っていただく機会の創出を目的として、『かんのと ～海山ひらけた先に踊るみこと～』を市民の皆さんと一緒に2025年3月30日（日）に開催いたします。

### AiRK（Artist in Residence KOBE） × 西神中央ホール が描く、新たな西神ニュータウン

国内外のアーティストが創作のために集う「AiRK（Artist in Residence KOBE）」と、西神ニュータウンエリアの文化的拠点を目指す「西神中央ホール」が連携し、世界的に活躍する2人のアーティスト＝大宮大奨（ダンス）と立石従寛（現代アート）による作品を発表します。2人はAiRKに滞在しながら、西神中央や近隣のリサーチ、及び公募により集まった市民とのワークショップを踏まえクリエイションに臨みます。リサーチ/クリエイションにあたっては、神戸雰囲気学研究所（KOIAS）ともコラボレーションし、「西神ニュータウン」を新たな切り口で表現します。

### 神戸市内の廃材で制作される舞台美術

本作で用いる舞台美術は、神戸市内の企業にご協力をいただき、市内の廃材を使って制作します。公演では、その舞台美術を用いながら、神戸の自然や都市からインスピレーションを受けたパフォーマンスを繰り広げます。

#### ●「かんのと」とは？

公演タイトルの「かんのと」は、「神戸」の文字を分け、“神の戸”とし、“新しく開く場”としての天岩戸のような場所や、神事、聖域的な意味を込めています。

#### ●Artist in Residence KOBE（AiRK）について

2022年に神戸北野で立ち上がった『Artist in Residence KOBE』（通称：AiRK）は、「アーティストの支援や育成」や「アーティストとその地域の人々を結ぶこと」による、地方創生に繋げる文化の醸成」を目的とした施設です。

HP：<https://airk.haaymm.org/>



## ■参加アーティストからのメッセージ

長野・松本の里山から遠路遥々失礼いたします。現在の身体感覚として山が身体に教えてくれること、それらを創作活動の一環として市民の方々と共に創作し発表させていただけるという今回の企画。とても楽しみにしております！私たちの体はコミュニケーションツールの一部、創作過程も存分に楽しんでいただけたと思いますので、ぜひとも多くの方に出会えたらと思います。自然がそこに在るように、皆さんの体は素晴らしいと思えるような作品を目指します。

大宮大奨



開拓された山や海に生きる私たち。街の向こうに広がる山や海は、一度開拓されると元には戻りません。住み続ける中でその大切さに気づきながらも、私たちはどこか絶妙な距離感を保ち続けているのではないのでしょうか。もし、私たちの暮らしや土地を山や海へと「返す」ことがあるとすれば、それはどんな言葉で表されるのでしょうか。開拓の対義語とは何か。言葉と身体、美術と音楽—そんな問いを巡らせながら、皆さんとともに舞台を創り上げることを楽しみにしています。

立石従寛



この度は西神中央ホールとの共同企画により、素晴らしい作家と KOIAS の皆さんを招聘できることを光栄に思います。作家と地元の皆さんとで共にリサーチ & 制作を行い、彼らの将来の作品への布石となる成果発表（ワーク・イン・プログレス）へとつながる。それは西神中央から 芽吹いた作品が国内外での彼らの活動へと展開されるだけでなく、かつて高塚山を始めとする山々が削られ、ニュータウンと化したこの場所に眠る歴史や現在地が持つ可能性を引き出し、その文化的価値を神戸内外の人たちが認識することにもつながります。そのためには外から参画するアーティストとそこに住まう方々との協働こそが最も重要なプロセスとなります。ぜひ、皆さんの参加をお待ちしております。

森山未来 (AIRK 運営メンバー)

## ■プロフィール

### 大宮大奨（ダンス） Daisuke Omiya

ダンサー、振付家。14 年米 NY にてジェイディン・ワン・アワード受賞。帰国後日本を拠点にフリーランスのダンサー・パフォーマーとして、シディ・ラルビ・シェルカウイ、インバル・ピント&アブシャロム・ポラック、エラ・ホチルド、辻本知彦、森山未来、大巻伸嗣、蓮沼執太、ジャン＝ポール・グード、ライアン・ハフィントン、ダミアン・ジャレ、名和晃平などの作品に出演、振付に携わる。東京オリンピック 2020 競技大会・開会式にて森山未来氏に振付。2022 年に長野県松本市四賀地区に移住後、築 200 年以上の古民家をセルフリノベーションして 2 棟のスタジオを造る。里山生活で育む身体感覚を大切に日々を創っている。

### 立石従寛（現代アート） Jukan Tateishi

1986 年アメリカ合衆国シカゴ生。現代アーティスト。仮想と現実、自然と人工など、相対する境界の分解と合成をテーマに制作を行う。主な作品に、浜辺に浜辺を積層させる「Beach on Beach」、霧に向かって私のモノローグを公共放送システムに乗せて発する「To The Fog」、森の中に鑑賞空間を持ち込む「In(to)stallation」など。また、音楽や映画、パフォーマンスアート、フードプロダクトなど、無領域的に活動する。英国の現代アート賞「New Contemporaries 2021」入選。英国 Royal College of Art 芸術修士号修了。

## ■『かんのと ～海山ひらけた先に踊るみこと～』公演概要

### <キャスト・スタッフ>

大宮大奨（ダンス）、立石従寛（現代アーティスト）、公募によるワークショップ参加者の皆さん

日時：2025 年 3 月 30 日（日） 13:30 開場 14:00 開演

会場：西神中央ホール

料金：入場料 1,000 円（税込）

チケット購入方法：

- ▶ 西神中央ホールオンラインチケット <https://p-ticket.jp/seishin/guide/>
- ▶ 西神中央ホール電話予約 TEL 078-995-5638 (10:00~20:00)
- ▶ 西神中央ホール窓口 (9:00~22:00)

※チケット発売中

## ■ 関連イベント

### ①「かんのと」を巡るトークショー

出演：大宮大奨（ダンス）、立石従寛（現代アーティスト）、松山聖央（神戸霧囲気学研究所（KOIAS）・岡山県立大学）

日時：2025年3月29日（土）16:30～

会場：西神中央ホール アートスペース

料金：入場料 500 円（税込）※会場にて当日お支払い（現金のみ）

### ②大宮大奨による身体ワークショップ「物質と体の拡張性を考える」

日時：2025年3月29日（土）10:00～12:00

会場：西神中央ホール

参加費：1,000 円（税込）

定員：20 名 / 対象：中学生以上

申し込み方法：下記にて各ワークショップ参加チケットを予めお買い求めの上ご参加ください。

▶ 西神中央ホールオンラインチケット <https://p-ticket.jp/seishin/guide/>

▶ 西神中央ホール電話予約 TEL 078-995-5638（10:00～20:00）

▶ 西神中央ホール窓口（9:00～22:00）

※申し込み受付中

主催：西神中央ホール 共催：AiRK（Artist in Residence KOBE）

協力：神戸霧囲気学研究所（KOIAS）、株式会社大豊木工、川崎重工業株式会社、合同会社廃屋

## ■ 本イベント・西神中央ホールに関するお問い合わせ先

西神中央ホール

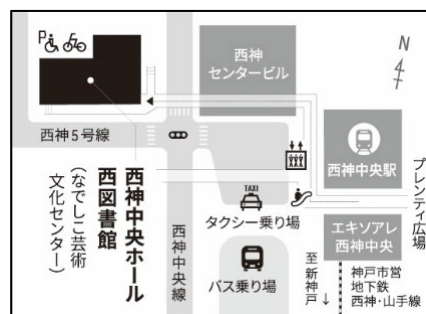
TEL 078-995-5638（10:00-20:00） <https://seishin-hall.jp/>

## ■ アクセス

〒651-2277 神戸市西区美賀多台1丁目1-1 なでしこ芸術文化センター内

[電車] 市営地下鉄 西神・山手線 「西神中央駅」下車、徒歩約3分

[バス] 市バス・神姫バス 「西神中央駅前」下車、徒歩約3分



## ■ 西神中央ホール



多様なニーズに対応する、地域や世代をつなぐ創造拠点

「おかえりサロン」をコンセプトに、ホールでの公演鑑賞だけでなく、表現活動の練習などを通して、人との交流やつながりが生まれるような場所になることを目指しています。

いつでも立ち寄れて、「ただいま」と愛着を持っていただける場所として、数々の自主事業を開催しています。

### <株式会社シアターワークショップ> 西神中央ホール 管理・運営受託（指定管理）

シアターワークショップは劇場・ホールに関することはなんでもやっている、トータル・シアタープロデュースカンパニーです。40年にわたる劇場づくりのノウハウ、ホール運営の長年の経験を集結し、構想・計画づくり、設計・施工・運営のコンサルティング、そして開館後の劇場運営、イベントの企画制作に至るまで、劇場・ホールにかかるあらゆる業務を行っています。



株式会社シアターワークショップ

東京都渋谷区神宮前 6-23-3 第9SYビル 4階

[info@theatre-workshop.co.jp](mailto:info@theatre-workshop.co.jp)（受付時間 平日 9:30-18:30）